

調整とシステムテスト（動作確認）

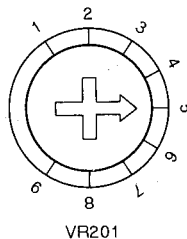
以下の調整とテストは、接続が完全に終り、誤接続などが無いか充分確認してから行ってください。

■ランダムパンニングの調整

●モード1の調整(パンニング時間(角度)の調整)

ランダムパンニング調整器(VR201)の矢印を、右表を目安にして設定してください。

矢印の位置	回転台のプリセット回転角度 (リミットスイッチ設定角度)
1	10°以下
2	10° ~ 25°
3	25° ~ 55°
4	55° ~ 80°
5	80° ~ 110°
6	110° ~ 130°
7	130° ~ 150°
8	150° ~ 170°
9	170°以上



(VR201の周囲には、実際に数字は記されていません。)

●モード2の調整

- 1 システムテストスイッチ (SW3) を押しながら、電源スイッチを入れる。(回転台がオートパンニング開始)
- 2 回転台の動作を見ながら、回転台が回転角度の両端(リミットスイッチの位置)に達したときの停止時間が最も短くなるように、VR201を調整する。
 - ・停止時間が長いとき → VR201を反時計方向にまわす。
 - ・リミットスイッチ位置にく→ VR201を時計方向にまわす。
 - るとき
 - ・反転動作を何度か繰り返して調整します。

VR201の矢印は右表を目安にしてください。
- 3 調整が終わったら、電源スイッチを切る。

矢印の位置	回転台のプリセット回転角度 (リミットスイッチ設定角度)
1	25°以下
2	25° ~ 55°
3	55° ~ 100°
4	100° ~ 165°
5	165° ~ 220°
6	200° ~ 275°
7	275° ~ 300°
8	300° ~ 350°
9	350°以上

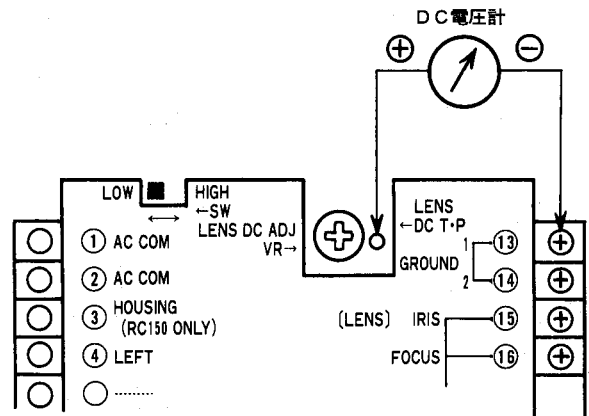
■ 電動ズームレンズの電圧調整

● 電圧切り換え

レンズの定格電圧に合わせてレンズ電圧切換スイッチを切り換えます。

LOW→6Vレンズ (2~9V調整可能)
(出荷時に6Vに調整済、電流180mA以下)

HIGH→12Vレンズ (8~15V調整可能)
(出荷時に12Vに調整済、電流330mA以下)



● 電圧の調整

- 1 電源スイッチを入れる。
- 2 テストポイントにDC電圧計を接続する。
- 3 電圧計をみながらレンズ電圧調整器 (LENS DC ADJ VR) でレンズの定格電圧に合わせます。
(レンズ電圧は出荷時にLOW→6V、HIGH→12Vに合わせてあります。)

■ システムテスト (動作確認)

接続されているカメラ、レンズ、ハウジング、回転台などの動作確認を自動的に行います。
システムテストスイッチ① (SW3) を押すと、各機器が、次の順序で短時間動作します。

1 回転台

左に5秒間動き、2秒間停止



右に5秒間動き、2秒間停止



上向きに5秒間動き、2秒間停止



下向きに5秒間動き、2秒間停止



5秒間オートパンニングして停止 (オートパンニングのあるもののみ)



次頁へ

調整とシステムテスト



2 カメラの電源が5秒間切れ、再び電源が入る。



3 デフロスターが5秒間働いて、切れる。



4 2秒後にワイパーが5秒間動いて停止。



5 アイリスが5秒間開いて (+)、2秒間停止。



5秒間閉じて (-)、2秒間停止。
(ALCレンズなどの自動絞りでは動作しません。)



6 フォーカスが5秒間遠距離 (-) になり、2秒間停止。



5秒間近距離 (+) になり、2秒間停止。
(パワーズームレンズ使用時のみ)



7 ズームが5秒間望遠 (+) になり、2秒間停止。



5秒間広角 (-) になり、2秒間停止。
(パワーズームレンズ使用時のみ)



8 補助リレー1が5秒間働く。



9 2秒後に、補助リレー2が5秒間働く。



10 テストを終わり、通常動作に戻る。

ご注意

1. 上記の時間は概略の時間です。
2. (+)、(-) の記号はレンズ制御電圧の極性を表しています。
3. テスト中にシステムテストスイッチ ⑪ を押すと、テストは中断され、その状態が継続します。スイッチをもう一度押すと、その状態からテストを再開します。

定格・付属品

● 定 格

電 源：AC100V 50/60 Hz
消費電力：220W
カメラ入力：1V〔p-p〕/75Ω(NTSC方式、BNC
コネクタ)
映像出力：1V〔p-p〕/75Ω(映像信号、BNC
コネクタ)
0.5V〔p-p〕(制御信号)
0.13V〔p-p〕(音声信号FM多重)
マイク入力：-78dBV/600Ω平衡(大形複式
ジャック)
音声出力：-10dBV/負荷10KΩ(ピンジャ
ック)
スピーカ出力：1W/8Ω
(音声出力、スピーカ出力はWV
-PB10組込時)

制 御 機 能

カメラ電源：ON/OFF(AC24V 12W以下)
回 転 台：上下左右、オートパンニング
(ランダム可)
(AC24V 27W以下)
ワイパー：ON/OFF(AC24V 20W以下)
デフロスター：ON/OFF(AC24V 18W以下)
ファン・ヒータ：AC24V 82W以下
レ ン ズ：IRIS、FOCUS、ZOOM
(6V180mA以下または12V330
mA以下、2~15V調整可能)
補助(AUX)：ON/OFF 2回路(AC125V 5A以
下($\cos\phi=1$)、3.5A以下($\cos\phi=$
0.4))

使用温度：-30°C~+50°C
湿 度：95%以下
寸 法：200(幅)×425(高さ)×85(奥行)
mm
質 量：約8.3kg
仕 上 げ：メラミン焼付け塗装(オフホワイト)

● 付 属 品

ケーブルクランプ 1
アースリード線..... 1

松下電器産業株式会社

セキュリティ本部

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号

電話 フリーダイヤル 0120-878-410

新しい基板について

このたびは、パナソニック屋内レシーバー／屋外レシーバーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

ここでは、新しいプロセス基板について、従来のものと異なる点を説明しています。

なお、新しいプロセス基板は従来のものと機能動作で上位互換を持っています。設定スイッチのレイアウトについては、本体カバー裏面の表示ラベルをあわせてご覧ください。

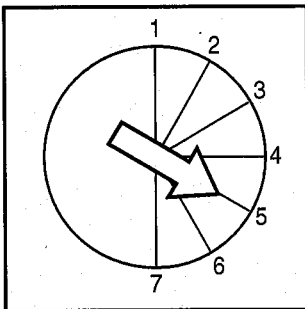
従来プロセス基板と異なる点について

- ・ランダムパンニングの調整
- ・新しい設定スイッチの配列と機能説明

ランダムパンニングの調整

モード1 (パンニング時間 (角度)) の調整

ランダムパンニングを使用する場合は、調整器 (VR201) の矢印を下表を目安に設定してください。(VR201の周囲には、実際に数字は記載されていません。)



矢印の位置	リミットスイッチの設定角度	およその動作時間
1~2	100° 以下	2~10秒
2~3	100~165°	10~25秒
3~4	165~200°	25~35秒
4~5	200~275°	35~45秒
5~6	275~300°	45~55秒
6~7	300° 以上	55~70秒

モード2の調整

調整方法は従来と同じです。VR201の位置は上記モード1の場合を目安に設定してください。

新しい機能設定スイッチの配列と機能説明

SW502の機能内容と設定方法

		SW502			
170/150	170		150	機種設定	150に設定する。
NC1	ON		OFF	予備スイッチ	未使用 (OFF) に設定する。
NTZPAL	NTSC		PAL	TVシステム設定	NTSCに設定する。
LENS	JE		P	レンズ極性選択	JEに設定する。
CAM AL	ON		OFF	アラーム連動	通常はOFFに設定する。
AUX8	使用		未使用	(予備拡張機能)	未使用 (OFF) に設定する。
AUX7	使用		未使用	(予備拡張機能)	未使用 (OFF) に設定する。
AUX6	使用		未使用	(予備拡張機能)	未使用 (OFF) に設定する。

●新しく追加された設定スイッチ

- 150/170 : 製品機能にあわせて設定します。150に設定します。
- NTZPAL : 使用するTVシステムを設定します。NTSCに設定します。
- LENS : レンズ制御電圧の極性を選択します。JEに設定します。
- CAM AL : アラーム入力に連動してカメラの電源を入れる場合に設定します。通常はOFFに設定します。
- AUX6~8 : 予備拡張機能です。未使用 (OFF) に設定します。

SW500の機能内容と設定方法

		SW500			
SPEED	H		L	(予備拡張機能)	Lに設定する
WIPER (WV-RC150 ONLY)	使用		未使用	機器の接続に応じて設定する。(WV-RC100は除く)	
DEF (WV-RC150 ONLY)	使用		未使用	機器の接続に応じて設定する。(WV-RC100は除く)	
CAMERA	使用		未使用	機器の接続に応じて設定する。通常は使用に設定します。	
AUTO TYPE	S		VR	(予備拡張機能)	VRに設定する。
AUTO PAN	使用		未使用	機器の接続に応じて設定する。	
RAND MODE	2		1	ランダム動作のモードに応じて設定する。(基本動作は従来どおり)	
RAND PAN	使用		未使用	機器の接続に応じて設定する。	

●新しく追加された設定スイッチ

- SPEED : 予備拡張機能です。Lに設定します。
- AUTO TYPE : 予備拡張機能です。VRに設定します。

SW501の機能内容と設定方法

		SW501			
AUX5	使用		未使用	—————	(予備拡張機能) 未使用 (OFF) に設定する。
AUX4	使用		未使用	—————	(予備拡張機能) 未使用 (OFF) に設定する。
AUX3	ラッチ		モーメンタリー	—————	(予備拡張機能) モーメンタリーに設定する。
AUX3	使用		未使用	—————	(予備拡張機能) 未使用 (OFF) に設定する。
AUX2	ラッチ		モーメンタリー	—————	機器の接続に応じて設定する。
AUX2	使用		未使用	—————	機器の接続に応じて設定する。
AUX1	ラッチ		モーメンタリー	—————	機器の接続に応じて設定する。
AUX1	使用		未使用	—————	機器の接続に応じて設定する。

●新しく追加された設定スイッチ

- AUX3～5 : 予備拡張機能です。未使用時はOFFに設定します。
- AUX3 : 予備拡張機能です。モーメンタリーに設定します。

■正誤表

定格/使用温度	-30℃～+50℃ (誤)
	-30℃ (連続動作) ～+50℃ (正)